

代表質問通告内容

(令和6年定例会3月会議)

通告番号	質問者	件名と質問の要旨
代1	みらい (貳又 聖規)	<p>1. 町政執行方針について</p> <p>(1) 町政に臨む基本姿勢について</p> <p>① 『新たな未来へ「挑戦」と「前進」』について、本町の現状を踏まえると、「挑戦」とは町の存亡をかけた挑戦が相当と考えるが、「町制施行 70 周年を迎える節目の年であることから」とされている。町が位置づける「挑戦」の捉えを伺います。</p> <p>② 国立社会保障・人口問題研究所の人口推計では、2040 年度の生産年齢人口が北海道全市町村で最下位から 20 番目、胆振管内では最下位となっている。働き手の中心を担う年齢層の確保が喫緊の課題であるが、最優先事項の3項目に掲げる各事業には見当たらず、この危機的状況を打破する政策や事業が必須と考えるが、町の対策と見解を伺います。</p> <p>③ 本年度の執行方針に町民生活の安定化に資する施策や方向性が示されていないが、その理由と町の対策を伺います。</p> <p>④ 令和5年度中に策定するとしていた役場庁舎建設基本計画が本執行方針では「役場庁舎建設等検討調査事業の実施」とされており、後退したものと捉えられるが、町の見解を伺います。</p> <p>(2) 『人口減少を食い止めるための「挑戦」と「前進」』について</p> <p>① 交流人口の増加には、扇の要となる観光情報交流拠点である白老駅北観光インフォメーションセンター（ポロトミントラ）及び地域内の循環を促すエンジン役を担う（一社）白老観光協会（地域DMO）の双方が重要な機能や役割を果たすにも関わらず、執行方針には一言も明記されていない。観光分野における「挑戦」と「前進」として、具体策があるのか伺います。</p> <p>② 交流人口の増加に効果を生む、道の駅の進捗状況を伺います。</p> <p>③ 駅北「民間活力導入区域」の進捗状況を伺います。</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
代1	<p style="text-align: center;">みらい (貳又 聖規)</p>	<p>(3) 『町民生活の利便性向上、安全安心の充実に向けた「挑戦」と「前進』』について</p> <p>① 令和6年度に策定するとされた「津波避難対策緊急事業計画」の推進が重点項目にない理由について伺います。</p> <p>② 令和5年度町長所信表明・町政執行方針にて、防災に関連し「誰一人取り残さない」複合的機能を有する防災拠点の整備を掲げており、このたびの旧社台小学校の活用に「津波避難対策緊急事業計画」を適用させ地域住民の安全安心を確保すべきと考えるが、町の見解を伺います。</p> <p>(4) 『この先も住み続けたいと思えるまちづくりに向けた「挑戦」と「前進』』の空き家対策について、空き住宅の適切な管理及び利活用を含めた空き家対策の進捗状況を伺います。</p> <p>(5) 主要施策について</p> <p>① 循環型社会形成について、カーボンニュートラルの推進に向けた「挑戦」すべき姿と未来像及び具体的な取組について伺います。</p> <p>② 地域医療について、不祥事が相次ぎ町民の信頼は失墜している中、最優先事項として位置づけない理由並びに「新病院開設に向けた準備を本格化し」とあるが、本格化の具体的な取組について伺います。</p> <p>③ 障がい者（児）福祉について、障害者差別解消法の改正により令和6年4月から合理的配慮の提供が義務化されるが、具体的な取組について伺います。</p> <p>④ 企業誘致について、半導体企業進出の本町における地元経済の捉えと企業誘致策としての意向調査など具体的な取組について伺います。</p> <p>⑤ 農業基盤の整備について、町道石山一番通りの整備に係る進捗状況を伺います。</p> <p>⑥ デジタル田園都市国家構想交付金事業の活用策について、町の見解を伺います。</p> <p>⑦ 町制施行70周年の記念事業について、昨年町長所信表明・町政執行方針にて掲げた「先人への感謝を忘れず」「ウポポイとの緊密な連携」をこの記念の年にウポポイを舞台にした複合的な事業展開をすることで、町民の郷土愛の醸成につながる『新たな未来へ「挑戦」と「前進』』にふさわしい取組と考えるが、町の見解を伺います。</p> <p>答弁を求める者 町長</p>